

しまねの河川と海岸だより

平成29年12月号

発行：島根県土木部河川課

〔目次〕

- | | |
|--------------------------------|-------------------------|
| ◆ 木戸川「水辺の楽校」でお絵かき会イベントを開催しました！ | 河川課 河川海岸整備G
広瀬土木事業所 |
| ◆ 津和野川・名賀川河川災害復旧助成事業が完成しました | 河川課 河川海岸整備G
津和野土木事業所 |
| ◆ 海岸漂着物についてご注意ください！！ | 河川課 防災G |



木戸川「水辺の楽校」でお絵かき会イベントを開催しました！

河川課 河川海岸整備グループ（広瀬土木事業所）

☆どんなイベント？

安来市街地から中海に流れる木戸川では、平成4年から河川改修事業を進めています。河川改修に伴う「木戸橋」の架け替えにあわせ、安来幼稚園児による橋面に絵を描くイベントが11月29日（水）に開催されました。

これは、木戸川「子供の水辺協議会」の会長でもある、『木戸川を美しくする会』の福島会長の発案で安来幼稚園に呼びかけをされ、受注者の川田建設様様の協力で実施されたものです。

イベントの様子



☆イベントを終えて

福島会長は「橋を通るとき、絵を描いたのを思い出してほしい」と思いを語られました。

当日は地元テレビや報道各社の取材もあり、総勢約35名の協力によりカラフルな絵が完成した後、園児全員でカメラを前に「**木戸川が好き！安来が好き！**」の大合唱で締めくくられました。

☆橋をご利用の皆様へ

大変ご迷惑をお掛けしますが、工事の安全に万全を期し、事業の早期完成を目指しますのでご理解とご協力をお願いします。

津和野川・名賀川河川災害復旧助成事業が完了しました

河川課 河川海岸整備グループ（津和野土木事業所）

津和野川は、過去に幾度も水質ランキング日本一に輝いた一級河川高津川の支川であり、山口県との県境を源として途中名賀川等の支川を合わせ、「山陰の小京都」と呼ばれる津和野町の中心市街地を流れる河川です。

平成25年7月28日に発生した豪雨により、津和野川及び名賀川では護岸崩壊や河道閉塞により溢水し、家屋の全壊や浸水、JR山口線や道路の流出等、甚大な被害が発生しました。

平成29年9月、地元住民の皆様や関係機関のご理解ご協力により「津和野川・名賀川河川災害復旧助成事業」が完了しましたので、現地の整備状況をご紹介します。

被災直後



工事完了後



名賀川の復旧にあたっては、地元住民やJR山口線を走るSLの応援団と意見を交わし、また多自然川づくりアドバイザー（有識者）の意見を取り入れた結果、SLや城下町津和野の歴史ある街並みに配慮して自然石を用いた石積護岸を採用し、石の積み方も周囲の景観に合致するよう工夫しながら復旧工事を進めました。



石積みには色々な仕掛けがあり、右下の写真のようにハートやひょうたん形の石もあります。その他2枚の写真の中にも石を使った仕掛けがありますが、わかりますか？
(答えは編集後記に掲載しています。)



ハート・ひょうたん形の石

平成29年11月25日には、被害にあわれた方への追悼、災害復旧にかかる事業に関する意義の継承、さらなる防災安全意識の向上を図るため、津和野町主催により防災祈念式典が開催されました。

式典には地元国会議員をはじめ国土交通省、農林水産省等から関係者が出席され、式典後には地元自治会主催の感謝会も開催されました。

当日は「デゴイチ」の愛称で知られるD51形蒸気機関車（SL）がJR山口線で44年ぶりに復活し、鉄道ファンも賑わう中、車両の通過にたくさんの声援が送られました。



【防災祈念碑の除幕】



【SLやまぐち号通過】

海岸漂着物についてご注意ください！！

河川課防災グループ

風浪が強くなるこれからの時期において、海岸に様々な物が漂着することがあります。今年、2月から3月にかけて、県下の海岸においても2000個を超えるポリタンクの漂着を確認し、その一部には内容物の入ったものがありました。

漂着物の中には、触れるとケガをする恐れのあるものもあります。



漂着したポリタンク



漂着状況

漂着又は漂流しているポリタンク、ドラム缶等を発見した際は、決して手を触れずに最寄りの県土整備事務所（局）、警察、消防、市町村へ連絡をお願いします。



【編集後記】 河川課 企画調査グループ 藤岡

津和野川や名賀川の石積みの模様には県内でもめずらしい面白い仕掛けがしてあります。まだ、実物は見たことがありませんが、津和野町に行く機会があれば、是非見たいものです。みなさんも津和野町へ行く機会があれば、実物をご覧になって下さい。

さて、島根県河川課では、今後も河川・海岸に関する話題・情報を提供したいと思います。バックナンバーは河川課ホームページにも掲載していますのでご覧ください。



編集者 島根県土木部河川課企画調査グループ

TEL : 0852-22-5647 FAX : 0852-22-5681

mail : kasen@pref.shimane.lg.jp

河川課 しまねの河川と海岸だより HP : <http://www.pref.shimane.lg.jp/infra/river/kasen/tayori/>